

【プログラムの内容】

▶1888年の磐梯山大爆発で発生した岩屑なだれが起こり、河川がせき止められたことで、裏磐梯には桧原湖や五色沼をはじめとする300余りの湖沼群が誕生しました。春夏秋冬それぞれに美しい景色が広がる裏磐梯は、日本を代表する自然の風景地として1950年に磐梯朝日国立公園に指定され、貴重な自然景観を保護する為に、さまざまな制限や規制が行われています。本プログラムでは、専任ガイドと特定外来生物のオオハongoソウの除去作業やごみを拾いなどから、環境保全について学ぶことができます。

【SDGs「17の目標（ゴール）と169のターゲット」】

- ▶ゴール11（ターゲット11.4）：裏磐梯エリアの取り組みから、自分達の住む地域の自然遺産保護・環境保全の意識向上を図る。
- ▶ゴール12（ターゲット12.8）：持続可能な開発及び自然と調和したライフスタイルに関する情報と意識を持つようにする。
- ▶ゴール15（ターゲット15.4）：裏磐梯の自然環境や生物に接することにより、生物多様性を含む生態系の保全について考える



Active Resorts 裏磐梯と周辺環境



磐梯朝日国立公園五色沼【昆沙門沼】



ホテル周辺の散歩道



景観に配慮した色を使用した看板

事前学習

- ▶自分の住んでいる地域の街並みを観察してみよう
他の地域との違いがあるかグループで話し合ってみよう

【施設で対応できること】

- ▶プログラムに関する資料を送付

現地学習

- ▶フィールドワークを通じて裏磐梯の景観について、自分の住んでいる地域との違いを見つけてみる。（コンビニ、ガソリンスタンド、看板の色や表示、照明など）
- ▶裏磐梯の景観・風景を肌で感じながら、特定外来種の除去作業やゴミ拾いを行い、環境保全の大切さを学ぶ
- ▶気づいた点をグループでまとめて、発表しよう

事後学習

- ▶自分の住んでいる地域で後世に残したい景色について、グループで話し合ってみよう
- ▶後世に残す為に、自分たちに何ができるか話し合いまとめてみよう

【施設で対応できること】

- ▶年齢に応じた、事後学習シートの配布
- ▶事後学習シートのフィードバック

| | |
|-------------|------------------------------|
| 受入人数 | 10名 ～ 50名 |
| 受入可能時期（休業日） | 5月～11月（不定休） |
| 受入可能時間 | 8時 ～ 15時 |
| 体験時間 | 150分（フィールドワーク90分・グループワーク60分） |

| | |
|----------------|---|
| 対象 | 小学生・中学生・高校生 |
| 1人/1回 当たり料金 | 宿泊料金に含む （宿泊者限定プログラムとなります。） |
| 備考 （雨天対応等） | フィールドワークの時間、移動手段等は、事前打ち合わせ要。Active Resorts裏磐梯 宿泊者のみ受講可。 |

▶問い合わせ

企業/施設名称：Active Resorts 裏磐梯

担当名：齋藤 雅人

TEL：0241-32-3111

営業時間：年中無休

休館日：要問合せ

